

# 新年を迎えて

(1) 順不同

## 日本の将来が心配

成瀬 幡治

迎える年、即ち一温  
 小中高は序列と選別の場  
 和な人が多いと聞く。②内高  
 メリット、民活、内需の声はあ  
 るが景気回復の兆、姿なし。  
 「我慢の年、おしん年」③  
 そして選挙の年、右にふれず  
 若者の姿、日本の将来が心配  
 だが政治の世界は別、右ふ  
 れは正は主権者の手で、地方  
 選を契機に。④進学率九〇%  
 以上、教育社会は競争時代。  
 (助全修協理事)

## 掲げた教育理念は不変

魚谷 時太郎

全国の皆さん、新年おめで  
 とうございます。また、修学  
 旅行新聞三〇〇号おめでとう  
 ございます。こうした大年輪  
 を積み上げてこられた全修協  
 の事務局のご苦労に対しても  
 敬意と感謝を申し上げます。  
 これからの日本の運命を背  
 負ってくれる青少年の教育  
 に、いま大きな力がかかると  
 思います。  
 (助全修協理事・兵庫支部  
 長)

## 的確に情勢に対応する

岡木 清

全修協にとって、今年は一三  
 十二年目にあたる意義深い年  
 にあたるわけであり、それだけ  
 三十一年間蓄積した実践の  
 成果と注意深い研究の範囲の  
 拡大を背景に、今年こそ未来  
 に賭けた前進の一步を踏み出  
 すべき重要な年となる出発点  
 であるべきであります。  
 今日わたしたちをめぐる  
 (助全修協理事)

## 三十年の重さを肩に再出発を

西山 文男

一口に創設三十年間という  
 が、その歩みは幾多の苦難の  
 積みあげだったろう。多数先  
 輩の血の滲む努力結晶の成果  
 進を決意すべきである。それ  
 である。  
 これを受けられたわれわれはこ  
 の歩みの上に更に輝かしい前  
 進を決意すべきである。それ  
 である。  
 (助全修協理事)

## 豊かな時を過ぎ 生き甲斐のために

西迫 祐夫

新春 全修協が毎年に発展  
 充実しつつあることは同慶  
 の至りである。世はまさに高  
 齢化社会を迎えようとしてい  
 る。わが国の人口の老齢化は  
 急ピッチで進み、平均寿命・  
 余命は確実な伸びをみせ、人  
 生八十時代の到来と云われ  
 る。ここで全修協企画の研修  
 旅行の意義を考えてみたい。  
 それは、教職員を社会的集  
 めに参加させることにより心豊  
 かな時を過ごし、生き甲斐を  
 生む機会にしたいとの願いが  
 こめられている。核家族化の  
 進む中、退職後の人々には特  
 に有意義なことではないかと  
 思う。  
 楽しい老後、余生を過ごす  
 ことが、長寿社会を生きるう  
 えで最も大事なことと思うか  
 らである。  
 (助全修協鹿児島支部長)

## 新しい年を迎え 発展へ一工夫を

奥田 元男

全修協の支部長をお受けし  
 て、当初は、夏季教職員研修  
 旅行の参加者も相当確保で  
 きていたが、近年応募者が減  
 少し、近年全不振である。  
 ところで、旅行ブームの昨  
 今、教職員の旅行志向が衰え  
 ている筈はない。全修協の呼  
 びかけとかがかみ合わない  
 のだろうか。夏季休業中の教  
 職員の勤務の態様、旅行業者  
 の増加等マイナスイメージは多  
 いが、昭和六十一年度には一工  
 夫してみたいものである。  
 (助全修協徳島支部長)

## 輝やかしく 充実した年に

瀬尾 武敏

新春おめでとうございま  
 す。本年も全修協の輝やか  
 し充実した年でありたいもの  
 です。  
 昨年十一月、神戸での第三  
 回全国修学旅行研究大会に参  
 加して、発表された二中学校  
 と準備で見事な実績をあげら  
 れたことに深い喜びを感じ  
 ました。体験学習として、質  
 量ともに学習の総括が示され  
 たことは、まさに全修協の著  
 実な歩みの開花とも言える  
 と思います。  
 大阪の「あおぞら号」運営  
 にあたって、修学旅行が真  
 に子どもたちの生活と学習の  
 体験行事とするため、さらに  
 旅行方面の検討と行事の発掘  
 等の研究を学校との協力態勢  
 で進めたいと考えていま  
 す。  
 (助全修協大阪支部長)

## フロントニア 精神と実践

土居 正実

小学生は支部長となって以  
 来、小泉ながらも全修協の事  
 業には、相当協力してきたつ  
 もりである。全修協の企画、  
 内容にもっと魅力があれば、  
 この事業実績はもっと華が  
 であるかと考える一員であ  
 る。世の中、今大きく変わ  
 しつつあり、旅行の世界も例  
 外ではない。これを的確に把  
 握し、これに対応する方策を  
 打ち出さなければならぬと  
 思ひます。決意を新たにす  
 るべきであります。  
 共に頑張りましょう。  
 (助全修協理事)



## 「漂泊の思ひやます」 長寿の旅の計画を

大田 泰次

高齢化社会をいかに楽し  
 く、有意義に生き抜くかは年  
 を重ねるにつれ、重大な問題  
 となる。健康維持が最優先  
 となることは論をまたない。特  
 に足腰を衰えさせないこと  
 である。  
 足腰を衰えさせないこと  
 である。  
 (助全修協大阪支部長)

## 目標達成にむ けて努力する

太田 芳

新しい年を迎え皆様方のご  
 健康をお祈りいたします。  
 全修協も三十二年目の新し  
 いスタートの年となり、益々  
 (助全修協理事)

## われわれ自身の 中なる改革を

関東地区公立中学校修学旅行委員会 会長 飯野 昭

たと考えます。関係の先生方  
 に、心から厚く感謝と敬意を  
 表す次第でございます。  
 現在、教育改革が叫ばれ、  
 修学旅行の根本的検討が問  
 われておりますが、何よりも  
 いせつなことは、これらが単  
 に、外から指示されるものと  
 受け取るのではなく、われわれ  
 自身の中なる改革、自校・自  
 己の問題と認識して取り組む  
 べきと考えたのであります。  
 今後とも、心を合わせ、力を  
 つくして努力してまいりたい  
 と決意を新たにす次第でござ  
 います。  
 皆様のご多幸と、ますます  
 のご発展を心からお祈りいた  
 します。  
 (宇都宮市立泉が丘中学校長)

## 新世代を志向する 全修協の躍進を

高橋 富士男

新年おめでとう存じます。  
 全修協が創立以来、修学旅  
 行に対する高い理念をかか  
 げ、常に調査、研究、改善に  
 努力してきた功績は美に大き  
 い。  
 しかし、今われわれをとり  
 まく内外の情勢は、大きく変  
 りつつあります。科学技術の  
 進歩、高度情報社会の進展、  
 (助全修協千葉支部長)

## 旅は師であり 詩である

近畿地区公立中学校修学旅行委員会 会長 土居 克己

「石中火在、不打出」こ  
 のことは、教育の原点を言  
 い当てるものとして、大切に  
 しているもの一つである。  
 路傍の石にも火ともえるこ  
 エネルギーが内蔵されている。  
 子供たち一人ひとりに、  
 これと同様に、すばらしい能  
 (西宮市立深津中学校長)

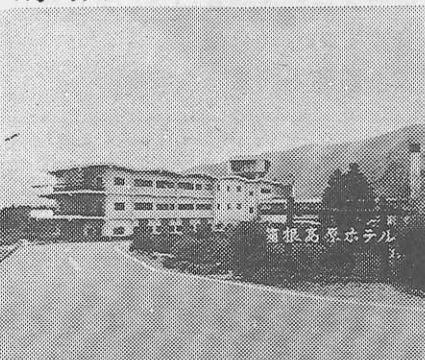


# 第300号

祝 修学旅行新聞

## 謹賀新年

眼下に芦の湖、ひろがる湖尻高原。  
 静寂のなかに憩いのひととき。



〈修学旅行の専用旅館〉  
 〒250-05 神奈川県箱根町湖尻高原  
**箱根高原ホテル**  
 電話0460-4-8595(代表)

さわやかな奥日光の高原で素晴らしい  
 修学旅行の一夜をお過ごし下さい。



そのほか  
 冬期はスキー教室  
 夏期は林間学校  
**奥日光高原ホテル**  
 〒321-16  
 日光市湯元2549-6  
 (TEL) 0288-62-2121代表



# 昭和61年度修学旅行動向調査のまとめ

## — 関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連合委員会 —

### 自主性の育成めざす

### 調査にみる学校の動き

関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連合委員会(三地区修学旅行連合委員会)は、豊橋市立中部中学校長を総務長とする三地区加盟校から、地域環境などを考慮して約一割に当たる二百二十校を抽出し、去る十一月に「中学校修学旅行の動向調査」を実施した(表1、2)。

これは最近、多くの体験学習、自主的班活動等が盛況し、変容の著しい修学旅行について、主としてその「ねらい」、「内容」等について調査し、今後の修学旅行の改善向上に資するために、実施されたものである。

調査項目は、調査I、修学旅行のねらいと内容五問、調査II、修学旅行の評価三問、調査III、今後の修学旅行四問、計十二問から成っている。

調査はアンケート方式を採用し、複数回答も可とした。調査時期は十一月一日から十一月十五日までとし、昭和六十一年度実施の修学旅行についての調査である。以下順を追って回答数とその分析による修学旅行の動向を確かめたい。

表1 府県別回答校数

府県	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	計	
関東	14	13	5	31	14	77	
東海	岐阜	愛知	三重			計	
	10	37	6			53	
近畿	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	計
	6	11	21	26	5	13	82
合計							212

表2 学校の地域環境 (含複数回答)

	農村	山村	漁村	商業	住宅	団地	工場	計
関東	18	7	1	8	41	7	0	82
東海	18	5	2	9	28	4	2	68
近畿	20	7	2	9	48	7	4	97
計	56	19	5	26	117	18	6	247

○宿泊日数については、表3の通りであるが、これは公立学校にあっては、各都道府県教育委員会が定めている「修学旅行実施基準」によって制約される。今回の調査対象となった府県で三泊四日が認められているのは、滋賀、奈良、和歌山(紀南地方)のみで、その他の府県では二泊三日に限られている。三泊四日は、実施学年(表4)については、ほとんどが三年生であり、修学旅行には中学校生活三か

か。次のア～サの中から三つを選び、重要視した順に1～3の番号をつけてください(表5)。

これは、問1との関連質問で、1、2、3の各順位の総計で全体をみれば、才14校26

表3 宿泊日数

	関東	東海	近畿	計
2泊3日	77	52	63	192
3泊4日	0	1	19	20
計	77	53	82	212

表4 実施学年

	関東	東海	近畿	計
2年	0	1	1	2
3年	77	52	81	210
計	77	53	82	212

愛知1、滋賀、兵庫、奈良各2、京都3、大阪10校で、大阪は半数に近い。

年の総仕上げという意味がこめられている点からみても、妥当な結果である。二年生時の実施は、岐阜、京都の各一校のみとなっている。

### 1 修学旅行のねらいと内容

調査I 修学旅行のねらいと内容

問1、あなたの学校の今年の修学旅行のねらいは、どこにありましたか。下のア～ウについて、重要視した順に1～3の番号を書いてください(表5)。

表5のよみとり方について、関東地区38校は、修学旅行のねらいとして「ア、イ、ウ」の中で最も重要視しているのをア(知育)教室の延長としての学習面と示している。以下



問2、修学旅行のねらいを更に細かく見て、あなたの学校ではどれを重視しましたか。次のア～サの中から三つを選び、重要視した順に1～3の番号をつけてください(表6)。

表5 問1. あなたの学校の今年の修学旅行のねらいは、どこにありましたか。下のア～ウについて、重要視した順に1～3の番号を書いてください。

記号	ねらい	関東			東海			近畿			合計		
		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
ア	(知育)教室の延長としての学習面	38	37	1	19	31	3	26	44	12	83	112	16
イ	(徳育)集団訓練、道徳、生徒指導の面	39	39	0	34	19	0	55	25	0	128	83	0
ウ	(体育)保健衛生、健康、安全、体力増強の面	0	1	76	0	3	50	0	12	69	0	16	195

表6 問2. 修学旅行のねらいを更に細かく見て、あなたの学校ではどれを重視しましたか。次のア～サの中から三つを選び、重要視した順に1～3の番号をつけてください。(太字はベストスリー)

記号	ねらい	関東			東海			近畿			合計			%				
		1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3					
ア	わが国の文化遺産を見学し、日本人としての自覚を高める	34	20	6	60	5	4	3	12	4	7	3	14	43	31	12	86	14
イ	政治、経済、産業の施設等を現地で見学し、学習を深める	3	4	1	8	12	14	7	33	6	11	5	22	21	29	13	63	10
ウ	素晴らしい大自然に接し、豊かな心を養う	0	2	0	2	3	2	4	9	19	15	9	43	22	19	13	54	8
エ	集団のきまり、公衆道徳などについて意識を高める	6	19	8	33	5	6	5	16	8	11	7	26	19	36	20	75	12
オ	グループ活動、集団行動を通して自主的態度を養う	30	20	8	58	25	16	4	45	31	18	12	61	86	54	24	164	26
カ	教師と生徒、生徒相互の人間関係を深める	2	8	17	27	0	9	5	14	2	11	9	22	4	28	31	63	10
キ	中学時代の豊かな楽しい思い出を作る	1	3	37	41	2	2	24	28	3	2	28	33	6	7	89	102	16
ク	奉仕活動、勤労体験、現地との交流等を行う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	2	2	0
ケ	平和と戦争についての関心を深める	0	0	0	0	0	0	0	0	9	5	7	21	9	5	7	21	3
コ	キャンプ、登山、スキー等を体験する	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	0	2	2	1	1	4	1
サ	その他( )	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0
計					231				159				246				636	100

この表からは、教師主導の側面が強いことがわかる。児童生徒の安全第一を考えると、やむを得ない。表にはないが、一般的傾向として事前計画の中で、生徒の希望を十分とり入れたら、自主的活動を促進している学校が多くなっている。修学旅行に限らず、教育活動全般について、管理強化よりも、生徒の自主性を発掘し、それによる自主的活動で成功した例などよく耳にする。

この表からは、教師主導の側面が強いことがわかる。児童生徒の安全第一を考えると、やむを得ない。表にはないが、一般的傾向として事前計画の中で、生徒の希望を十分とり入れたら、自主的活動を促進している学校が多くなっている。修学旅行に限らず、教育活動全般について、管理強化よりも、生徒の自主性を発掘し、それによる自主的活動で成功した例などよく耳にする。

この表からは、教師主導の側面が強いことがわかる。児童生徒の安全第一を考えると、やむを得ない。表にはないが、一般的傾向として事前計画の中で、生徒の希望を十分とり入れたら、自主的活動を促進している学校が多くなっている。修学旅行に限らず、教育活動全般について、管理強化よりも、生徒の自主性を発掘し、それによる自主的活動で成功した例などよく耳にする。

### 2 修学旅行の事前指導

問4、あなたの学校の今年の修学旅行の事前指導は、どのようになっていますか。下のア～オの中から三つを選び、重要視した順に1～3の番号をつけてください(表7)。

表7 問4. あなたの学校の今年の修学旅行は、下のア～オのどの形だったか。最も近いと思われるもの一つを選んで、その記号を○で囲んでください。

答	修学旅行の指導の形	関東	東海	近畿	合計	%
ア	主として教師中心	2	6	6	14	7
イ	教師の指導が比較的多い	25	18	20	63	30
ウ	教師の指導と生徒活動が相なればする	36	25	48	109	51
エ	生徒の自主的活動が比較的多い	12	4	7	23	11
オ	主として生徒が中心	2	0	1	3	1
計		77	53	82	212	100



— 修学旅行の楽しいお食事 —

## 箱根彫刻の森美術館内 レストラン コンポート

◇500名様迄、ご利用いただけます。

◇当レストランは、彫刻の森美術館内の施設ですので、入館を必要とします。

〒250-04 神奈川県足柄下郡箱根町二の平1121 ☎0460(2)1141(代表)

東京コマ旅行会館は 第8回優秀防火建築表彰で 建設大臣賞を受賞いたしました。

東京でのお泊りは 安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様へ、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉 東京都港区六本木1丁目7番地 TEL (03)585-1046(代表)

東京 コマ旅行会館